



はじめに

この項では、このマニュアルの対象読者および構成について説明します。
また、次のトピックについて取り上げます。

- 「概要」 (P.vii)
- 「対象読者」 (P.vii)
- 「マニュアルの構成」 (P.viii)
- 「関連資料」 (P.ix)
- 「マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート」 (P.ix)
- 「シスコ製品のセキュリティ」 (P.x)
- 「通知」 (P.x)

概要

この『Cisco Emergency Responder 8.6 トラブルシューティングガイド』には、Cisco Emergency Responder (Emergency Responder) 8.6 の理解、インストール、設定、管理に必要な情報が記載されています。

対象読者

ネットワーク エンジニア、システム管理者、および電気通信エンジニアはこのガイドを読み、ネットワークで Emergency Responder を適切に設定するために必要な手順を習得してください。Emergency Responder と Cisco Unified Communications Manager は緊密に連携するので、Emergency Responder を配置する前に、Cisco Unified Communications Manager に精通しておく必要があります。

セキュリティ担当者は『Cisco Emergency Responder 8.6 User Guide』をお読みください。

マニュアルの構成

次の表にこのマニュアルの構成を示します。

トピック	説明
第 1 章「電話機に関する問題のトラブルシューティング」	ERL への電話機の割り当ておよび電話機の管理に関する問題の解決に役立つ情報について説明します。
第 2 章「緊急コールに関する問題のトラブルシューティング」	緊急コールのルーティングに関する問題の解決に役立つ情報と、コール時に提供される情報について説明します。
第 3 章「電子メール アラートのトラブルシューティング」	Emergency Responder で生成される電子メール アラートに関する問題の解決に役立つ情報について説明します。
第 4 章「Web アラートのトラブルシューティング」	Web アラート受信時の問題の解決に役立つ情報について説明します。
第 5 章「Cisco Emergency Responder システムおよび管理に関する問題のトラブルシューティング」	サーバや Web サーバの問題など、Emergency Responder システムとその管理に関する問題の解決に役立つ情報について説明します。
第 6 章「Cisco Emergency Responder システムに関する問題のトラブルシューティング」	Emergency Responder システムの通常操作で発生し得る問題の解決に役立つ情報と、Emergency Responder サーバ、グループ、クラスタに関連する設定画面について説明します。
第 7 章 「Cisco Unified Communications Manager の設定に関する問題のトラブルシューティング」	Emergency Responder と Cisco Unified Communications Manager の通信時に発生し得る問題について説明します。
第 8 章「Cisco Emergency Responder クラスタでの Cisco Emergency Responder グループおよびサーバの識別」	Cisco Emergency Responder クラスタ内の Cisco Emergency Responder グループの識別に役立ちます。
第 9 章「クラスタ間の電話機の移動」	Emergency Responder クラスタの動作と、クラスタ間を移動する電話機を Emergency Responder で処理する方法を理解するのに役立つ情報について説明します。
第 10 章「Cisco Emergency Responder サーバの起動と停止」	Cisco Emergency Responder サーバの起動と停止について説明します。
第 11 章「ALI データのアップロードのトラブルシューティング」	ALI データ レコードを修正するための一般的な手順と、さまざまな NENA 形式ファイルの編集方法を説明します。
第 12 章「コール履歴ログの収集」	Emergency Responder でコール履歴ログを保守する方法と、これらのレコードのダウンロード方法を説明します。
第 13 章「トレースおよびデバッグ情報の収集」	お使いの Emergency Responder からトレース情報とデバッグ情報を収集する方法を説明します。この情報は、Emergency Responder に関する支援を Cisco TAC に要請する際に必要です。

トピック	説明
第 14 章「イベント メッセージの表示」	Emergency Responder イベント メッセージの表示方法と、Emergency Responder Serviceability Web インターフェイスを使用してソフトウェアに関する問題を診断するのに役立つ情報について説明します。
第 15 章「パフォーマンスの管理」	Emergency Responder の管理方法について説明します。
第 16 章「ネットワーク管理システムとの統合」	CiscoWorks2000 またはその他の SNMP ベースのネットワーク管理システムを使用して Emergency Responder サーバの状態を管理する方法を説明します。
第 17 章「データのバックアップと復元」	Disaster Recovery System を使用したシステム データのバックアップと復元について説明します。
第 18 章「Data Migration Assistant のトラブルシューティング」	Data Migration Assistant の動作について説明します。
第 19 章「Linux アップグレード 071-ードのトラブルシューティング」	Emergency Responder を今後のバージョンにアップグレードする際の問題を解決する方法について説明します。

関連資料

Cisco Emergency Responder (Emergency Responder)、Cisco Unified CallManager、および Cisco Unified Communications Manager の詳細については、次のマニュアルを参照してください。

- Emergency Responder に関するすべてのマニュアルは、次の URL で入手できます。
http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps842/tsd_products_support_series_home.html
- Cisco Unified Communications Manager および Cisco Unified CallManager のインストールに関するマニュアルは、次の URL で入手できます。
http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/prod_installation_guides_list.html
- Cisco Unified Communications Manager および Cisco Unified CallManager オペレーティング システムのインストールに関するマニュアル、ならびにバックアップと復元に関するマニュアルは次の URL で入手できます。
http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/prod_maintenance_guides_list.html
- Cisco Unified Operations Manager に関する情報は、次の URL で入手できます。
<http://www.cisco.com/en/US/products/ps6535/index.html>

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、サポートの要請、マニュアルに対するフィードバック、セキュリティ ガイドライン、推奨される別名、シスコのマニュアル全般については、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧もここに掲載されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

シスコ製品のセキュリティ

本製品には暗号化機能が備わっており、輸入、輸出、配布および使用に適用される米国および他の国の法律を順守するものとします。シスコの暗号化製品を譲渡された第三者は、その暗号化技術の輸入、輸出、配布、および使用を許可されたわけではありません。輸入業者、輸出業者、販売業者、およびユーザは、米国および他の国での法律を順守する責任があります。本製品を使用するにあたっては、関係法令の順守に同意する必要があります。米国および他の国の法律を順守できない場合は、本製品を至急送り返してください。

米国の輸出規制の詳細については、次の URL で参照できます。
http://www.access.gpo.gov/bis/ear/ear_data.html

通知

This product includes software developed by Justin Wells and Semiotek Inc. for use in the WebMacro Servlet Framework (<http://www.webmacro.org>).

You may use WebMacro for use under the GNU General Public License. You may also use WebMacro under the terms of the Semiotek Public License. The terms of the Semiotek Public License are as follows:

Copyright (c) 1997, 1998, 1999, 2000, 2011 Semiotek Inc.

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment: "This product includes software developed by Justin Wells and Semiotek Inc. for use in the WebMacro Servlet Framework (<http://www.webmacro.org>)."
4. The names "Semiotek Inc." and "WebMacro" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact justin@webmacro.org
5. Products derived from this software may not be called "WebMacro" nor may "WebMacro" appear in their names without prior written permission of Justin Wells.
6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment: "This product includes software developed by Justin Wells and Semiotek Inc. for use in the WebMacro Servlet Framework (<http://www.webmacro.org>)."

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY SEMIOTEK INC. "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES OR CONDITIONS, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OR CONDITIONS OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL SEMIOTEK INC. OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

